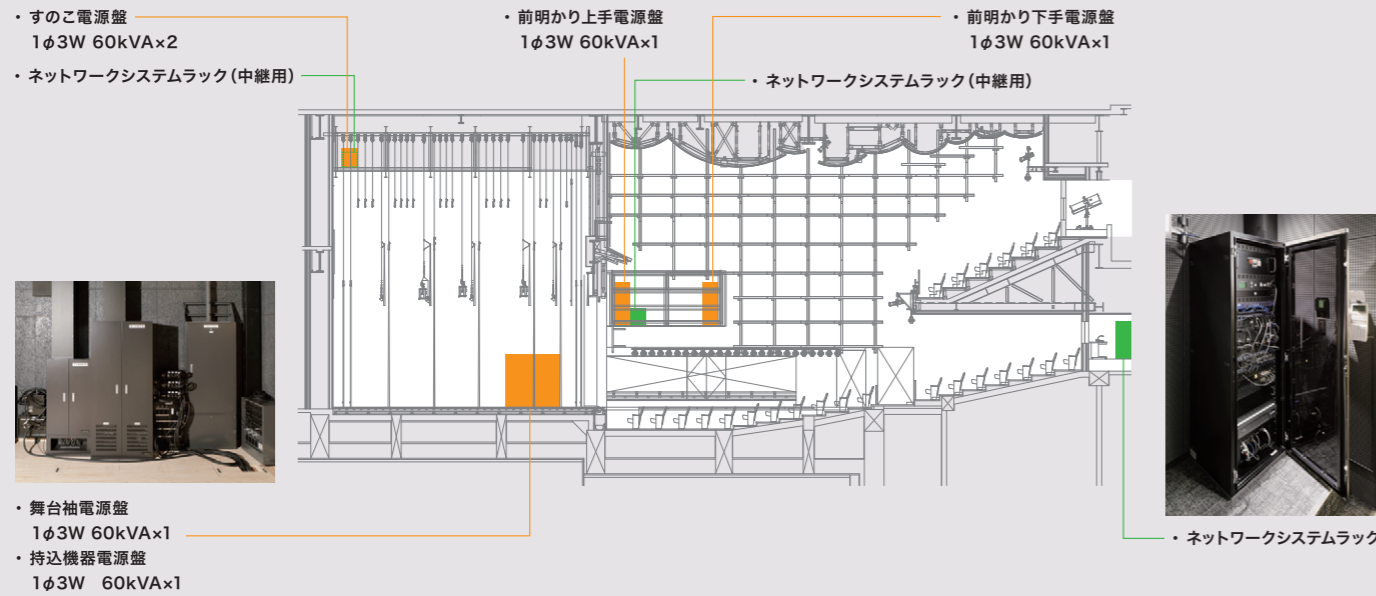


■各所に配置された電源盤・ネットワークシステムラック

電源盤は舞台袖、すのこ、上手・下手のフロントサイドスポット室に分散して設置しました。分散設置により盤から負荷設備までの配線距離を短縮し、電圧降下を抑制することで、より安定した電源運用が可能となります。また、各負荷設備には制御信号用として汎用性の高いDMXコネクタを設備していますが、各拠点にネットワークシステムラックを設け、拠点間をイーサネットケーブルで接続することで配線数の削減と遅延の少ない高速通信を実現しています。



■舞台上部に飾られた唐破風の欄間

舞台正面上部には旧歌舞練場に設置されていた唐破風の欄間が丁寧に修復され、移設されました。大正時代の意匠を受け継ぐこの欄間は、伝統ある歌舞練場の面影を今に伝えるとともに、バルコニーライトに照らされた極彩色の彫刻装飾が舞台を華やかに彩ります。



LIGHTING
DATA
SHEET



納入施工事例
No.330

宮川町歌舞練場「三ツ輪座」

施設概要

所在地 = 京都府京都市東山区宮川筋4丁目
設置主体 = 学校法人東山女子学園(事業主 = NTT都市開発株式会社)
設計 = 株式会社大建設計
建築デザイン監修 = 隈研吾建築都市設計事務所
竣工年月 = 2025年3月

建築概要

敷地面積 = 2,255.60㎡
延床面積 = 5,014.69㎡
構造・階数 = 鉄骨造・一部鉄筋コンクリート造
地上3階 地下2階



劇場概要

収容人員 = 483名(車椅子3席含む)
舞台間口 = 14.16m
奥行 = 11.2m
高さ = 4.5m(プロセニウム高) 9.8m(舞台面～スノコ)



バックナンバーのご案内

LIGHTING DATA SHEET は MARUMO WEB で、バックナンバーを含めて閲覧できます。詳しくは <https://marumo.co.jp> をご覧ください。



本社・営業部 東京都千代田区神田須田町1-24 ☎ 03-3252-0321
札幌営業所 北海道札幌市中央区南1条西7-12(都市ビル) ☎ 011-261-0321
仙台営業所 宮城県仙台市青葉区二日町3-10(グラン・シャリオビル) ☎ 022-263-0221
名古屋営業所 愛知県名古屋市中区武平町5-1(名古屋栄ビルディング) ☎ 052-951-7425
大阪営業所 大阪府大阪市北区西天満4-11-23(満電ビル) ☎ 06-6312-1913
広島営業所 広島県広島市中区銀山町1-11(WAKO福荷大橋ビル) ☎ 082-249-6400
福岡営業所 福岡県福岡市中央区大名1-14-45(Q'iz TENJIN) ☎ 092-741-4762
沖縄出張所 沖縄県那覇市安里2-6-23(インペリアルハイム喜納I 308) ☎ 098-951-0360



客席から舞台

京都五花街の一つである宮川町は、鴨川の東に広がる静謐な花街で、出雲阿国が始めた江戸初期のかぶき踊りの時代から芸能と深く結びつき発展してきました。1916(大正5)年に建てられた旧宮川町歌舞練場は、春の「京おどり」、秋の「みずゑ會」の会場として長く親しまれてきましたが、老朽化や耐震性の問題から2022年よりNTT都市開発による「元新道小学校跡地活用計画」の一環として建て替えが始まり、2025年3月に竣工しました。

新しい歌舞練場は、旧歌舞練場の象徴であった大屋根を継承するとともに、大正時代に存在していた唐破風の屋根をエントランスに復元し、町並みに調和する現代的な姿へと生まれ変わりました。宮川町の紋章にちなみ「三ツ輪座」と名付けられた劇場内は483席の客席を備え、上手・下手の両側には花道を常設し、伝統芸能から演芸、演劇、式典やセミナーまで幅広い用途に対応します。上階には多目的会議室「花心庵」も整備され、花街文化を伝承、発信する拠点として、地域の賑わい創出が期待されています。

丸茂電機では新しく生まれ変わった宮川町歌舞練場に、移動型調光器を使用した柔軟で拡張性のある舞台照明設備を納入しました。MARUMOの技術が宮川町に息づく伝統技芸を支え、次世代へとつなげていきます。



客席天井



フロントサイドライト



調光操作卓(PRELUCE2s プリセットフェーダ48本×2段仕様)



第1シーリングライト



バルコニーライト・第2シーリングライト



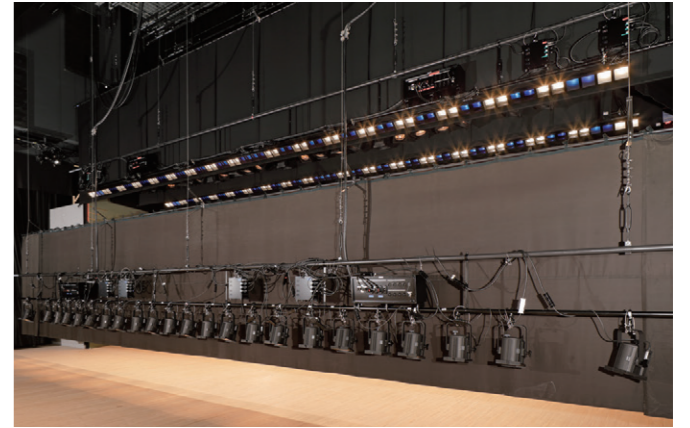
ピンスポットライト

分散化した移動型調光器でシステム構築した、伝統と現代性を両立する舞台照明設備

宮川町歌舞練場は花道や迫り機構が設けられ、芸妓・舞妓の稽古場、舞踊公演の会場として活用されるとともに、貸館としても多彩な催し物に利用されます。なかでも主要な用途となる日本舞踊などの古典芸能では、着物の質感や化粧の色味をより鮮やかに見せるため、光源の演色性が極めて重要です。現状ではLEDより電球の方が演色性に優れており、基本的な舞台照明器具にはハロゲン電球を用いた照明器具(一部は白熱電球)を採用しています。一方でLED技術の進化を見据え、将来的なオールLED化に対応するため直回路への移行が容易な移動型調光器を用いたシステム設計を行いました。また、部分的にはLED器具も導入しており、上手・下手の両脇に設けられた花道用フットライトにはLEDバーライトを採用しています。省エネに加えて電球交換の手間を省くことで、メンテナンス性向上にも寄与しています。場内各所には電源盤を配置し、各負荷のコンセントボックスへ1φ3W電源を供給することで、100V・200Vどちらの電源にも対応できるようになっています。舞台袖にはカムロックコネクタ付の持ち機器電源盤を設置し、外部からの持ち器材にも柔軟に対応できる多様な電源環境を整備しています。さらに舞台床面にはフロアピットが設けられており、持ち機器電源盤や舞台袖コンセント盤からピット内にケーブルを引き回すことで、任意の電源や信号を安全かつフレキシブルに利用することができます。これらの設備により、伝統的な古典芸能の上演に求められる繊細な照明表現と、貸館としての利便性を両立させた舞台空間が実現しました。



舞舞台上部



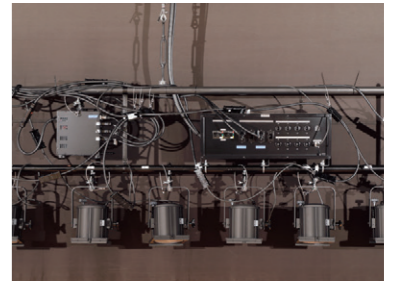
サスペンションライト

■電源設備・調光装置

主 幹 電 源 盤	1φ3W 60kVA×5 (舞台袖、すのこ1、すのこ2、前明かり上手、前明かり下手)			
1 φ 3 W 回 路	1φ3W 6kVA(30A)×51			
直 回 路	直20A	100回路	直30A	100回路
	直200V20A	97回路		
調 光 回 路	移動型調光器 2kW×3ch 68台 (内 客席提灯用 1台、持ち機器用 11台)			
持 込 機 器 電 源 盤	1φ3W 60kVA×1(舞台袖 上手)			

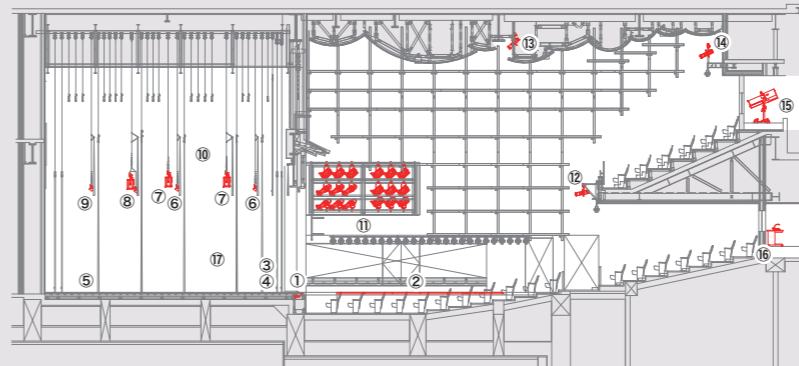


花道フットライトに設備されたLEDバーライト



サスペンションライトコンセントボックスと移動型調光器

■断面図



■負荷設備

項	名 称	数量	1φ3W 30A			制御信号	
			直100V 20A	直100V 30A	直200V 20A	DMX OUT	LAN
①	フットライト(白熱60W×72灯)	1列 (1)					1
②	花道フットライト(上手/下手 LED)	2列 (1)	各1		各1		各1
③	舞台袖コンセント盤(上手/下手)	2面	6	12	12	4	2
④	ウォールコンセント	2個	3	4	4		2
⑤	ローア・ホリゾンライト(ハロゲン130W×96灯)	1列					
⑥	第1・2ボーダーライト(ハロゲン130W×72灯)	2列 各2	各8	各8	各8		各2
⑦	第1・2サスペンションライト	2列 各4	各8	各8	各8		各2
⑧	第3サスペンションライト(第3ボーダーライト共吊)	1列	4	8	8		2
⑧	第3ボーダーライト(ハロゲン130W×84灯)	1列					
⑨	アッパー・ホリゾンライト(ハロゲン200W×84灯)	1列	4	8	8		2
⑩	サイドギャラリライト(上手/下手)	2式 各1	各2	各2	各2		各2
⑪	フロントサイドライト(上手/下手)	2式 各4	各4	各8	各4		各2
⑫	客席バルコニーライト コンセントボックス	3個	3	4	6	4	2
⑬	第1シーリングライト コンセントボックス	2個	2	8	4	4	2
⑭	第2シーリングライト コンセントボックス	3個	3	8	6	4	2
⑮	フォローピンスポットライト クセノン1kW	2台	3		5		
⑯	客席持込用コンセント	1式	1	2		2	2
⑰	持ち機器電源盤 舞台袖【別電源】	1式					